

1. 生徒・保護者アンケートを通してみる学校関係者からの評価

【評価内容】 A:とてもそう思う B:どちらかと言えばそう思う C:どちらかと言えばそう思わない D:全くそう思わない

評価者数が一番多い評価を学校関係者の評価とした

質問区分	質問内容	達成状況	
		2019年度	前年度
1、学校生活全般	学習環境・教育設備等が充実している。	A	A
	実績(進学・部活動・校外活動等)が優れている。	A	A
	国際教育が充実している。	A	A
	学習指導が充実している。	A	A
2、進路指導	情報提供が十分されている。	A	A
	進路実現に向けての指導が充実している。	A	A
	進路に関する行事(進路講演会、キャリアガイダンス、学部学科説明会など)が充実している。	A	A
3、生徒指導	服装や髪型等に関する指導が十分されている。	A	A
	悩みや心の問題に対する個人面談やカウンセリングが充実している。	A	A
4、特別活動	部活動、生徒会活動、学校行事等で豊かな人間性が育成されている。	A	A
	ホームルーム活動が充実している。	A	A
5、保護者会活動	保護者会活動が充実している。	A	A
6、学校との連携	学校(学年・担任)と保護者との連携は緊密である。	A	A
	学校は生徒や保護者の悩みや心配事を親身になって対応している。	A	A
7、環境保全	病気やけがに対しては迅速に対応している。	A	A
	安全で清潔な学習環境である。	A	A

生徒・保護者アンケートを通してみる学校関係者からの評価

【学校関係者からのご意見、ご助言】

・生徒を学校の内外で見る限り、いつも挨拶を交わしてくれ、気持ちよく接することができ、目立って心配する雰囲気はないと感じる。

・資料を通して感じることは、先生方の多忙さが伺える。去った体育祭では連日の雨で講堂での開催になったにも関わらず、限られたスペースの中で中、高が一つになり自分たちで盛り上げ、楽しんでいた姿は感動すらあった。大きい学校だけが良いのではなく、輪を持ち、小さいからこそ繋がりやすく、深いこともあるのだと感じさせてくれた。これからの生徒の意欲になってくれると思う。

・学校評価説明では先生方の生徒への思いや考えを聞くことができ大変参考になった。それぞれの課題に向けて、先生方がきめ細かな対応をしているのが分かる。そして各種のアンケートや教員の自己評価の結果と分析がしっかりなされ、次年度に向けての具体策が講じられようとしている。

・家庭学習に関する子供の評価と家庭の評価を見ると、認識に大きな差があるので、意義や必要性を家庭に伝えていき、発達段階に応じた指導が必要になると思われる。

・校則を守っている生徒やその保護者からすると、守っていない生徒に対する厳しい目を持っているようなので、先生方の今以上に徹底した指導が必要になる。

・各教室にプロジェクターとスクリーンを整備したとのことは評価できるので、まだ教員が上手く活用できていない部分があるのであれば、努力を重ねていただきたい。

・スクールカウンセラーを2名体制にしたことは大変評価できる。今後も取り組みを強化していただきたい。

・国際教育に対する、英国留学の導入はとても生徒にとって語学を学ぶチャンスを広げるものであったと思えるので、今後も充実させていただきたい。